令和 5 年度 神奈川県小学生陸上競技秋季交流大会 競技者注意事項 23.6.25

- 1 規 則 本大会は、2023年度日本陸上競技連盟競技規則を準用して実施する。ただし、児童 である年齢を考慮した教育的配慮のもとに競技・運営をする。
- 2 練習 練習は練習場または指定された場所を利用すること。
- 3 プロ訂正 プログラムのアスリートビブス(ナンバーカード)や氏名等に記載誤りがあった場合は、 午前8時30分までに受付に申し出ること。
- 4 招 集 (1) 招集所は 1 0 0 m スタート地点後方に設ける (朝の受付とは別)
 - (2) 出場者は自分の出場する種目ごとに、プログラム記載の招集時間内に招集所で自分の 名前をチェックし、レーン表示ナンバーカード(腰ナンバーカード)を受け取り、右腰 後方に取り付ける。(安全ピンは招集所で用意する。)
 - (3) 招集時間は、トラック種目: 競技開始 35 分前~20 分前まで、フィールド種目: 45 分前~30 分前まで、プログラムに記載してあるので時間に遅れないようにすること。その後は、競技者係審判員の指示に従うこと。
- 5 退 場 競技役員の指示に従って退場すること。
- 6 アスリート (1) アスリートビブスは受付時に配布する。また、競技終了後、帰りにアスリートビブ ヒブブス スは、ナンバー順に揃えて代表者が必ず受付に返却する。
 - (2)安全ピン(1名につき12本必要)は個人またはチームで用意すること。
 - (3)アスリートビブスは胸と背に配布時の状態で、1枚ずつ確実につけること。
 - (4) レーン表示ナンバーカードは、フィニッシュ後、普及部員が回収する。
- 7 リレー競技 リレー競技に出場するチームは「リレーオーダー用紙」 1 部を、午前 9 時までに招集所 (100 mスタート側スタンド下)に、提出すること。チーム責任者は忘れずに。なお、 用紙は招集所にある(提出も同じ場所)。リレーのオーダーは、申し込んだリレーチーム のメンバーの中からのみの編成とする。
- 8 競技方法 (1)計 時

トラック種目は写真判定で行う

(2) リレー

リレーの次走者のバトンの受け渡しは、30mのリレーゾーン内で行う。次走者はゾーン内でスタートしなければならない。

- (3) スタート
 - ①トラック種目は、クラウチングスタートとする。スターティングブロックは使用しなくても良い。但し、3・4年生については、スタンディングスタートも認める。
 - ②スタートはイングリッシュコールとする。不正出発に関するルールは、旧ルールで行い、同一競技者が2回不正出発を行った場合は失格とする。ただし、退場ではなく、オープン出場とする。(そのまま競技は続けるが、順位はなし、記録のみ測定する参考記録扱いとする。)
- (4) 3年生男女80m、4年生男女100m、4年生男女800m、5年生男女800 m、6年生男女800mはタイムレースで行い。決勝ラウンドは行わない。
- (5) スパイクの使用を認める。(トラック 7 mm以下、フィールド 9 mm以下)。 スパイクは使用しなくともよい。競技用シューズの規則(靴底規則)は適用しない。 なお、火傷の危険があるため素足での出場は認めない。
- (6) 走幅跳・ジャベリックボール投
 - ①3回試技後、トップ8でさらに3回の試技を行う。混成競技は3回試技のみ。
 - ②ジャベリックボール投は、競技場で準備されたものを使用する。

やり投げ用ピットを使用し、助走は15m以内とする。

競技場に準備してある炭酸マグネシウムをボールの先端につけてボール本体を持

ちオーバーハンドスローで投げること。

(7) 走高跳

- ①跳躍方法は「はさみ跳び」で行う。着地は必ず足裏から着地すること。足 裏から着地できない場合は不正試技とする。
- ②試技は3回連続で失敗したら競技終了とする。
- ③バーの上げ方は、次のとおりとする。(男女同じ)
 - ・練習は1 m 0 0で行う。試技は1 m 0 0から行い、以降5 c m刻みで上げていく。
 - ・1m35まで5cm刻みで上げ、それ以後は3cm刻みで上げる。
- (8) 80 mH 小学生の場合は小学生用ハードルを使用し、下記の規定で行う。

スタートから第1ハードル			ハードルの高さ		ハードル間の距離		台数	最終/	最終ハードルカンらフィニッュ	
1 3 m		7 0 cm		$7\mathrm{m}~0~0\mathrm{cm}$		9台		1 1 m 0 0 cm		
$0 \mathrm{m}$	\sim 13m	\sim 20m	\sim 27 m	\sim 34m	\sim 41 m	\sim 48m	\sim 55m	\sim 62m	\sim 69m	\sim 80m

- 9 記録証 記録証は、競技出場者全員に授与する。記録証はチーム責任者が浄書すること。
- 10 等級章 小学生で神奈川陸協の「神奈川小学生陸上運動等級記録」に達した場合は、当日中に申請し確認した者には、等級別ワッペンを交付する。(詳細についてはプログラムを参照)
- 11 試技およびレーン順は、主催者が公平に決める。(大会プログラム参照)
- 12 1位~8位までの入賞者には賞状を授与する。
- 13 競技順序、競技日程及び競技のリザルトは県陸協ホームページを参照のこと。(リザルトについては大会終了後2~3週間で掲載する)
- 14 ゴミは各自で持ち帰る。また、貴重品等は各自の責任で管理すること。
- 15 新型コロナウィルス感染防止対策等の影響で中止することがある。その際は、申込者にメールにて連絡する。